



柔道競技

日時 令和6年10月12日(土)~14日(月祝)
場所 SAGA アリーナ

福島少年男子 強豪奈良に勝利！

10月12日(土)に少年男子から柔道競技がスタートした。福島県少年男子チームは初戦からインターハイ100キロ超級チャンピオンの瀬川をエースとする強豪奈良と対戦。オール田村とオール天理の対決。先鋒の丹内翔太は福島唯一の2年生。組み手重視の手堅い引き分け。次鋒は菅野桜暉。相手の一瞬の隙を突き送り襟締め一本勝ちしリードを奪う。中堅の片山謙心は動きを十分に研究されていた。優勢に試合を運んだが引き分けとなる。副将は我妻賢吾。指導を取って取られての互角の展開。無理をせず勝負の行方を大将戦へ送る。大将戦、1点のリードを許している奈良は瀬川の怒涛の攻撃。齋藤翔惶は指導と技ありを奪われるも一本負けさえしなければチームの勝ち。見事「我慢」の戦いを制し福島①-1 奈良(内容)で勝利した。



2回戦はこちらも柔道王国の福岡。先鋒戦を片手締めで落としてしまったがその後の次鋒戦から大将戦まで互角の戦いを繰り広げすべて引き分け。福島 0-1 福岡で敗退となった。福岡は今大会強豪を次々に撃破し3位に入賞した。そのチームを相手に互角の戦いをしたのだから十分に健闘したと言えるであろう。



10月13日(日)成年男子は一回戦今大会準優勝の茨城県と早々に対戦。先鋒吉田健人(小野町役場)と中堅杉山海(センコー)は田村高校柔道部のOB。吉田の相手は全国大学チャンピオンの白金(筑波大)。粘って粘って攻めのチャンスを伺うも1分半過ぎに合わせ技で一本負け。杉山は同所属となる田中英二郎(センコー)と対戦。手の内を知る者同士果敢に攻め続けたが時間切れの引き分け。結果、福島0-3茨城で敗退となった。



「SAGA 国スポ柔道競技ギャラリー」



丹内翔太 少年先鋒 奈良戦



菅野桜暉 少年次鋒 奈良戦



片山謙心 少年中堅 奈良戦



我妻賢吾 少年副将 奈良戦



齋藤翔惺 少年大将 奈良戦



丹内翔太 少年先鋒 福岡戦



菅野桜暉 少年次鋒 福岡戦



片山謙心 少年中堅 福岡戦



我妻賢吾 少年副将 福岡戦



齋藤翔惺 少年大将 福岡戦



吉田健人 成年先鋒 茨城戦



杉山海 成年中堅 茨城戦